

地域を彩る食物語～大学からの発信 こだわりのあるおいしいもの!!～

日 時:平成 30 年 1 月 10 日(水)～11日(木)

会 場:まちきた大通ビル 5 階

主 催:北見市産学官連携推進協議会

共 催:北見工業大学

「地域を彩る食物語」は、各地域の大学が実施している食を中心とした人材育成事業の成果品等を発表するとともに、これらも含めた産学官連携事業について、市民へ周知することを目的として開催している。

本イベントは高知物産展にあわせて、今年で 8 回目の開催となる。

北見工業大学、帯広畜産大学、東京農業大学、日本赤十字北海道看護大学、長崎大学の 5 大学と、(公財)オホーツク地域振興機構、北見市雇用創造協議会の 2 機関が参加し、各地域の大学・研究機関による成果発表、開発商品の試食、商品PR、ブースプレゼンテーション、パネル展示などが行われた。

また本年も10日に講演会を開催し、以下のテーマで講演が行われた。

● 「食の宝庫北海道が放つ「北の災害食レシピ」」

日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター長 根本 昌宏 氏

同日10日に、北見工業大学の学生と、フードバレーとかちの人材育成事業修了生が平成29年度の研究・活動内容の発表等を行い、今後の取り組みなどについて紹介した。

地域を彩る食物語
平成30年1月10日(水)～11日(木) まちきた大通ビル 5階 ①



主催者代表挨拶



北見市商工観光部長の来賓挨拶



会場の様子



帯広畜産大学と企業との共同開発商品



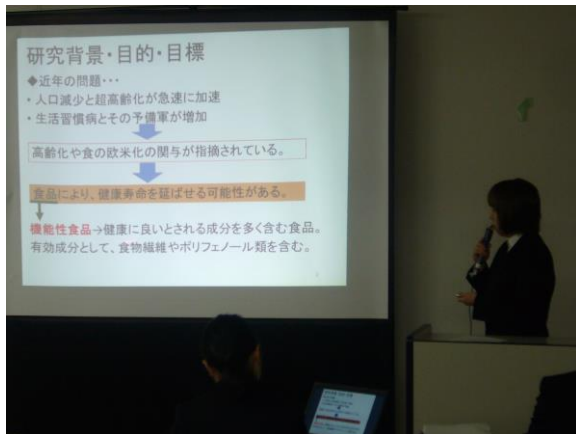
帯広畜産大学 フードバレーとかち人材育成事業
修了生からの事例発表です。



北見工業大学の学生による、
食関係の事例発表①

地域を彩る食物語

平成30年1月10日(水)～11日(木) まちきた大通ビル 5階 ②



北見工業大学の学生による、
食関係の事例発表②



北見工業大学の学生による、
食関係の事例発表③



有限会社 ハンス 岩本 氏による
食関係の事例発表(人材育成事業修了生)



別会場にて講演会を開催しました。
日赤看護大学 根本教授の講演です。



期間中は、参加機関によるパネル展示も
行いました。



パネル展示(帯広畜産大学)